

レドックス R&D 戦略委員会 第 1 回若手シンポジウム開催概要



開催日時 : 2021 年 11 月 8 日 (13 時 00 分から 18 時 30 分)

開催形式 : WEB 開催。ZOOM による closed シンポジウムとします。

参加 URL はセキュリティの関係上、メールにてご案内差し上げます。

抄録集はホームページ (<http://www.med.hirosaki-u.ac.jp/~admed/redox/info.html>) にアップロードいたします。

発表枠・形式 :

若手一般枠 (大学院生 10 名) : 12 分 (発表 9 分、質疑応答 3 分)

若手特別枠 (助教・講師 7 名) : 17 分 (発表 13 分、質疑応答 4 分)

発表時間厳守でお願いいたします。

座長は演者による持ち回りとします。発表者は次の演題の座長を担当してください。1 番目の演題に対しては最終発表者が担当してください。(プログラムをご参照ください)

若手発表賞 :

第 1 回若手シンポジウムでは、発表枠ごとに最優秀賞・優秀賞・健闘賞を選考します。

審査方法 :

それぞれの発表枠の演者と審査員 (事前にご承諾いただきました会員の先生方) に投票していただきます。

一般枠 : 演者 10 名と審査員 7 名による投票 (投票時間 15:20~15:30)

特別枠 : 演者 7 名と審査員 6 名による投票 (投票時間 17:40~17:50)

審査員の先生は最も優れていると思う演者を 1 名選び、その名前をチャットで「津々木 (共同ホスト)」まで送信してください。

発表スライドの事前チェック :

必須ではありませんが、当日の 10 時 00 分~12 時 00 分の間に発表スライドの事前チェックを行います。

下記の時間帯で行いますので後日お知らせする ZOOM の URL よりご希望の時間帯に入室してください。

一般枠 : 10 時 00 分~11 時 00 分、特別枠 : 11 時 00 分~12 時 00 分

何かご不明な点がございましたら下記担当者までご連絡ください。



お問い合わせ先

世話人 : 澤 智裕 (熊本大学大学院 生命科学研究部 微生物学講座 教授)

担当 : 津々木 博康 (熊本大学大学院 生命科学研究部 微生物学講座 助教)

e-mail : tsutsuki@kumamoto-u.ac.jp

TEL : 096-373-5320

レドックス R&D 戦略委員会 第 1 回若手シンポジウム プログラム

開会の挨拶 13:00~

一般枠 13:10~15:20 (発表 9 分 + 質疑応答 3 分 : 10 演題 120 分)

1. 齋元 祐真 (九大院・薬・生命物理化学分野、修士 2 年)
「リソソームにおける脂質過酸化反応がフェロトーシス誘導を亢進する」(座長：齋藤)
2. 伊藤 銀河 (岩手大・理工・細胞生化学、修士 2 年)
「マウス脳ミトコンドリアにおける ES1 タンパク質の機能解析」(座長：齋元)
3. 忠海 優作 (岩手大・理工・細胞生化学、修士 1 年)
「脳虚血再灌流モデルマウスにおけるミトコンドリアカルパイン-5 の活性化」(座長：伊藤)
4. 和田 匠太 (京産大院・生命科学・生命科学、修士 2 年)
「レドックス制御を介した小胞体ストレスセンサー ATF6 の活性化機構の解明」(座長：忠海)
5. 上垣 日育 (京産大院・生命科学・生命科学、博士 5 年)
「小胞体還元酵素 ERp18 の亜鉛イオン依存的な活性制御の解明」(座長：和田)

(10 分休憩) 14:10~14:20

6. 李 浩 (熊大院・生命科学・シグナル・代謝医学、博士 3 年)
「鉄依存的細胞死フェロトーシスに対する耐性獲得メカニズムの解明」(座長：上垣)
7. Qamarul Hafiz Zainol Abidin (Dept. Environ. Med. Mol. Toxicol., Tohoku Univ. Grad. Sch. Med. 博士 4 年)
「Supersulfides Synthesis is Not Impede by the Disruption of Canonical Sulfide Producing Enzymes」(座長：李)
8. Sunghyeon Yoon (Dept. Environ. Med. Mol. Toxicol., Tohoku Univ. Grad. Sch. Med. 博士 2 年)
「Yeast lifespan is controlled by supersulfides」(座長：Zainol)
9. 山口 公輔 (東大院・応用生命化学、博士 1 年)
「EGCG によるタンパク質修飾を介したヒストン結合性分子の産生」(座長：Yoon)
10. 齋藤 大介 (名市大院・薬・薬化学、博士 2 年)
「高効率な光応答性 NO ドナーの開発と血管弛緩制御への応用」(座長：山口)

(10 分休憩・投票時間) 15:20~15:30

特別枠 15:30~17:39 (発表 13 分 + 質疑応答 4 分 : 7 演題 119 分)

1. 外山 喬士 (東北大院・薬・代謝制御、助教)
「セレプロテイン P の Se-水銀化を介したセレン代謝とレドックス調節の破綻」(座長：本岡)
2. 西山 和宏 (九大院・薬・生理学、講師)
「システイン修飾を介した GPCR の内在化機構の解明」(座長：外山)
3. 安田 柊 (北里大・薬・衛生化学、理研・IMS・メタボローム、助教)
「ノンターゲットリポミクスと 16SrRNA 解析による腸内細菌依存的な脂質代謝系の解明」(座長：西山)
4. 高田 知朗 (鳥取大・医・消化器・腎臓内科学、講師)
「シスプラチン腎症における CARS2 と活性硫黄の関連」(座長：安田)

(10 分休憩) 16:38~16:48

5. 笠松 真吾 (大阪府大院・理・生物科学、助教)
「新規アルキル化試薬 *N*-iodoacetyl L-tyrosine methyl ester を用いた超硫黄分子網羅的絶対定量系の構築」(座長：高田)
6. 高田 剛 (東北大院・医学・環境医学、助教)
「NADPH オキシダーゼおよび NO 合成酵素による超硫黄活性化機構」(座長：笠松)
7. 本岡 大社 (名古屋大院・医・生体反応病理学、助教)
「アスベストとタルクは鉄代謝異常による酸化ストレスの増加から卵巣発がんに関与する」(座長：高田)

(投票時間) 17:39~17:50

(休憩・審査結果集計) 17:50~18:00

授賞式 18:00~18:25

閉会の挨拶 18:25~18:30

レドックス R&D 戦略委員会 第 1 回若手シンポジウム 注意事項

1) 参加にあたっての注意事項

- ・ 本会にオンライン入室した時点で、機密情報の取り扱いにご同意いただいたものといたします。
- ・ 本会で得た情報は機密情報として扱い、事前の書面による同意なくして本会以外の場所で開示・提供・漏洩しないようにしてください。
- ・ 発表資料の録画、録音、画面のキャプチャ保存等は、手段を問わず禁止といたします。
- ・ オンライン会議のリンク先 ID、パスワードは以下の場合を除き他の人に教えないで下さい。
- ・ 講座の教授あるいは Principal Investigator の先生は講座・グループ内において 5 名以内であれば URL を共有していただいて結構です。5 名以上になる場合は、事前に事務局までご連絡ください。
- ・ 講座・グループ内でのスクリーン上映等による視聴は妨げませんが、外部者が視聴できない環境にてお願いします。
- ・ 委員の方におかれましては上記範囲内での視聴となるように、責任を持って管理いただくようお願い申し上げます。
- ・ 賛助会員の場合は社内であれば何名様でも URL を共有いただいて構いません。

2) オンラインでの参加について

ZOOM 会場では、ご自分のお名前の表示を、“氏名（ご所属・役職または学年）”にしてください。

賛助会員の方はご所属の社名のみでも構いません。

（例 1）伊東 健（弘前大・教授）（例 2）レドックス委員会株式会社

<お名前の変更方法>

- ・ ZOOM 会議に入室
- ・ 「参加者」リストのご自分の名前にカーソルを合わせると出てくる「詳細」をクリック
- ・ 「名前を変更」をクリックして任意の名前に変更

3) 発表中のビデオ・マイクについて

質疑等で発言する方は発言するタイミングでビデオ・マイクを ON に切り替え、発言終了後に OFF にしてください。

4) チャットの使用について （審査員の方は投票前に練習としてダミー送信を行っていただきます）

- ・ Zoom にサインインし、ミーティング画面を開く
- ・ 画面下の「チャット」をクリックする（審査員の方はチャット機能が使えることを事前にご確認ください）
- ・ 送信先を「全員」から共有したい相手（「津々木（共同ホスト）」）に変更する
- ・ メッセージを入力する（優秀と思う発表者 1 名をご記入ください）
- ・ Enter キーを押してメッセージを送信する